

高山市公共交通活性化協議会

平成21年3月13日設置



概要

日本一広い市域を有する地域の特性を踏まえながら、市民生活の質の向上と持続可能な都市づくりの一環として地域公共交通システムの再編構築を検討することが必要となっている。調査の実施にあたっては、一般市民、交通弱者、観光客等のニーズを把握しつつ、地域が必要とする地域公共交通網の一体的なコーディネートや、持続可能なシステムへの再編などを検討していくため、地域概況・現況交通実態調査、市民・利用者等ニーズ把握調査、地域住民等とのグループワーク調査等を実施する。

○地域公共交通の現況

- ・JR高山線(駅:高山駅ほか5駅)
- ・濃飛乗合自動車(株)(12路線33系統)
- ・自主運行バス(運行地域:高山地域・丹生川地域・清見地域・国府上宝地域)
- ・地域福祉バス(運行地域:荘川地域・久々野地域・朝日地域・高根地域・国府地域・上宝地域)

○地域公共交通の課題

- ・地域によって異なるバスの運行体制
- ・地域間バスの利用者が減少傾向

○調査の主な内容

- ・地域概況・現況交通実態調査
- ・市民・利用者等ニーズ把握調査
- ・地域住民等とのグループワーク調査

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・地域の特性を踏まえた公共交通システムの検討
- ・一般市民、交通弱者及び観光客等のニーズ把握と、地域が必要とする公共交通網の整備
- ・地域が主体となった持続可能な仕組みづくりの実現

